

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 OAFP0094	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP03/08540	国際出願日 (日.月.年) 04.0	7. 03	優先日 (日.月.年)	29.08.02
出願人(氏名又は名称) ピジョン株式会社				
国際調査機関が作成したこの国際 この写しは国際事務局にも送付さ	調査報告を法施行規則第41条 れる。	(PCT185	 条) の規定に従い	い出願人に送付する。
 この国際調査報告は、全部で	3 ページである。			
この調査報告に引用された先	行技術文献の写しも添付され	ている。		
	出された国際出願の翻訳文に基	いつき国際調査	を行った。	
b. この国際出願は、ヌクレオ この国際出願に含まれる	チド又はアミノ酸配列を含ん 5書面による配列表	でおり、次の	配列表に基づき国	国際調査を行った。
	Hされた磁気ディスクによる配			
_	査機関に提出された書面による			·
□ 出願後に、この国際調理 □ 出願後に提出した書面 書の提出があった。	を機関に提出された磁気ディス こよる配列表が出願時における	スクによる配列 る国際出願の問	刊表 県示の範囲を超え	る事項を含まない旨の陳述
● 書面による配列表に記述 書の提出があった。	歳した配列と磁気ディスクに。	よる配列表に記	紀録した配列が同	一である旨の陳述
2. 請求の範囲の一部の誤	B査ができない(第 I 欄参照)	٥		
3. 発明の単一性が欠如し	ている (第Ⅱ欄参照)。			
4. 発明の名称は 🗓	出願人が提出したものを承認	はする。		
	次に示すように国際調査機関	見が作成した。		
		·		
0. 243.0	出願人が提出したものを承認			
	第Ⅲ欄に示されているように 国際調査機関が作成した。 の国際調査機関に意見を提出	出願人は、こ⊄	つ国際調査報告の	規則38.2(b)) の規定により 発送の日から1カ月以内にこ
6. 要約書とともに公表される 第 <u>2</u> 図とする。 X	図は、 出願人が示したとおりである	5.		なし
	出願人は図を示さなかった。			•
	本図は発明の特徴を一層よ	く表している。	•	

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int. Cl A61F 5/44, A61F 13/15, A61F 13/47

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl A61F 5/44, A61F 13/15, A61F 13/47

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1940-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2003年

日本国登録実用新案公報

1994-2003年

日本国実用新案登録公報

1996-2003年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献				
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号		
Y	WO 98/26744 A1 (THE PROCTER & GAMBLE COMPANY) 1998.06.25,全文、全図 &JP 2000-505693 A &US 5885268 A	1 – 7		
Y	JP 6-14960 A (本州製紙株式会社) 1994.01.25,全文、全図 (ファミリーなし)	1-7		
Y	JP 9-238979 A (王子製紙株式会社) 1997.09.16,全文、全図 (ファミリーなし)	1 – 7		

X C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

_ /// >	明オナストのみとれる文献	
C (続き). 引用文献の	関連すると認められる文献	関連する
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号 1 - 7
Y	JP 9-276333 A (王子製紙株式会社) 1997.10.28,全文、全図 (ファミリーなし)	1-/
Y	JP 2002-209940 A (花王株式会社) 2002.07.30,全文、全図 (ファミリーなし)	1 – 7
Y	WO 01/24756 A1 (KIMBERLY-CLARK WORLDWIDE, INC.) 2001.04.12,全文、全図 &JP 2003-510165 A	1 – 7
Y	US 4798603 A (KIMBERLY-CLARK CORPORATION) 1989.01.17,全文、全図 &JP 2-1266 A &EP 312118 A2	6
A	JP 8-19572 A (金 信謙) 1996.01.23,全文、全図 (ファミリーなし)	1 – 7
A	JP 6-296644 A (マクニールーピーピーシー・インコーポレーテッド) 1994.10.25,全文、全図 &US 5514104 A &EP 914811 A2	1 - 7